

生命を生み出す母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

第70回

和歌山県

# 母親大会

どなたでも参加できます。想いや願いを語り合しましょう。

日本国憲法の「不戦」を守り続けたい!

～戦後・被爆80年を超えて～

2026年 **6**月 **14**日(日) \*HP **和歌山県母親大会**をご覧ください

**会場** プラザホープ (和歌山市北出島1-5-47 TEL: 073-425-3335)

**分科会** 受付9:15 9:30~12:00  
プラザホープ各会議室

**全体会** 受付12:45 13:00~15:50  
同会場4Fホール

\*昼食は、事前に各郡市母連へ弁当の注文(750円)をしていただくか、各自で用意してください。会場1Fに軽食喫茶、周辺に食事処があります。



- ◇オープニング (13:00~13:30)  
\*「第70回日本母親大会 in 東京 今日の運動」上映
- ◇記念公演 松元ヒロ氏 (13:40~14:45)
- ◇みんなで歌おう (14:55~15:15)
- ◇各地の運動交流 (15:15~15:35)
- ◇大会宣言案採択 (15:35~15:50)

記念公演 **テレビで会えない芸人 松元ヒロの**

## 政治・世相斬りライブ

～笑い、怒(い)かり、共感して、元気になろう!

出演 **松元ヒロ** 氏(芸人)



### 松元ヒロ氏のプロフィール:

法政大学法学部政治学科を卒業後、パントマイマーとなり全国を巡る。コミックバンド「笑パーティー」のメンバーとしてコントの世界に進出、1985年「お笑いスター誕生!!」で優勝。1988年、コント集団「ザ・ニュースペーパー」の結成に参加し、村山富市元首相を演じ注目を集める。その後、1998年に独立。政治風刺やパントマイムのソロライブで、全国を飛びまわっている。著書に佐高信氏との共著『安倍政権を笑い倒す』(角川新書)がある。

○参加協力券800円(当日参加も可です。当日券有) ○バザー(4Fホール内です お立ち寄りください)  
○午後に保育をします(1家庭300円) 事前申込をお願いします(郡市母連事務局・加盟団体・県実行委員会FAX等)

**主催** 第70回和歌山県母親大会実行委員会 和歌山市小松原通3-20 県教育会館内 FAX073-446-2667  
**後援** 和歌山県 和歌山市 和歌山市教育委員会

# 分科会プログラム

9:30~12:00

フラザホール 各会議室

	分科会名	内容	講師・助言・協力(敬称略) 会場
1	子どもも大人も楽しめる 紙芝居・手遊びとアニメ映画『窓ぎわのトットちゃん』	黒柳徹子さんの作品をアニメにした『窓ぎわのトットちゃん』や紙芝居/手遊びを楽しみ、戦争と平和を考えよう。	紙芝居文化の会和歌山 会員のみなさん /3F 会議室1 2 60
2	楽しく安心して学べる学校 って… —「子どもの権利条約が生きる」を考えながら—	学校・子どものリアルやICT教育の課題など、保護者、教職員、学童支援員、専門家、…、みんなで考え合おう。	和教組和歌山市支部役員 教員 Y. T. /2F 展示室 30
3	高齢期の健康と生活を考える —人間らしく暮らせる社会保障と介護制度—	高齢期を元気に生き生きと乗り切る暮らし方を考えるとともに、医療や介護制度の有り様について学び・話し合おう。	和歌山県医療生協理事長 医師 M. H. /3F 特別会議室 36
4	食と農をめぐる問題 ~私たちの食糧はどうなるのだろう~	昨年の米騒動は、なぜ起きたのか?日本の農業政策は大丈夫なのか。食の安全性は? 正確な情報を学び、考え合おう。	NPO 法人和歌山県有機認証協会 I. N. /2F 中会議室 30
5	平和憲法を生かす社会にするために…	国連憲章、国際法を無視する大国の他国侵略、殺戮行為は「絶対NO! 平和秩序の世界・日本へ」、知恵を出し行動しよう。	和歌山県平和委員会 Y. O. /2F 多目的室 100
6	<b>体験</b> セルフリンパマッサージで、心も体も健康に  (事前申込 5/12~ 先着 30名 FAX 073-446-2667)	シニアヨガで緩やかに体を動かし、アロマオイルを手足につけてマッサージし、リラックス気分を味わってみよう。セラピスト K. M. <b>持参物・諸連絡</b> ;バスタオル(敷物用) 汗拭き用タオル 飲み物等。体を動かしますので、動きやすい服装(すぐ脱げる靴下も)で来てください。申込用紙は、HP「和歌山県母親大会」からダウンロードできます。必要事項を記入して送信してください。	/3F 和室 30
7	とことん話そう! 母親大会(運動)の 来し方行く末	70年の間、平和を守り切実な要求を実現するために歩んできた母親大会(運動)の来し方 and 行く末を語り尽くそう。	和歌山県母親大会連絡会 本部役員 /3F 会議室3 20
8	<b>特設</b> ジェンダー平等社会 をめざして —アイスランド 50年の歩みから学ぶ(映像)—	初めて「女性の休日」ストをしてより半世紀、一つ一つジェンダーギャップを解消してきた国アイスランドから学ぼう。	10:40までのショート分科会 むくげの会 T. I. /4F ホール 50+@

## 「核戦争の危機から子どもたちを守ろう」と歩み続けて

敗戦から10年、大国の核実験が繰り返される中で、女性たちは、新しい憲法に明記された「男女平等」の条文に背中を押されて、「核戦争の危機から子どもたちを守ろう」と世界に呼びかけ、日本中に母親大会の種をまきました。

「母親」の名を冠した会には、「もう二度と戦争で子どもや家族を失いたくない」と、多くの母親たちが集いました。それは、「夫に仕え、家事と育児と介護が女の役目」として強いられてきた社会の縛りから、自らを解く行動でもありました。以来70年間歩み続け、平和を守る行動の中で、子ども、女性、みんなのための要求を実現してきました。

国連憲章、国際法を無視する大国の他国侵略、殺戮行為に対して、「絶対NO! 平和秩序の世界へ 平和憲法を生かす日本へ」と、「つれもて」一層大きな声を上げましょう。

「だまされない」「あきらめない」「立ち止まらない」で、  
「しなやかに」「したたかに」「しぶとく」、歩み続けましょう。

## 会場への交通案内

